



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 31 日

上場会社名 リオン株式会社

コード番号 6823

(URL <http://www.rion.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 井上清恆

問合せ先責任者 役職名 常務取締役管理統括部長 氏名 清水健一

上場取引所 東

本社所在都道府県

東京都

T E L (042)359 - 7099

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・法人税等の計上基準、その他影響額が軽微なものにつき、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

・当第 1 四半期より返品調整引当金を計上しております。会計処理方法の変更に伴い、営業利益及び経常利益は 8 百万円増加、税金等調整前四半期純利益は 89 百万円減少しております。

・当第 1 四半期より製品保証引当金を計上しております。会計処理方法の変更に伴い、営業利益及び経常利益は 3 百万円減少、税金等調整前四半期純利益は 155 百万円減少しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

・連結（新規） 2 社（除外） - 社 持分法（新規） - 社（除外） - 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	14,186	0.2	1,039	7.6	985	3.5	364	40.7
18 年 3 月期第 3 四半期	14,217	4.9	1,125	100.8	1,021	118.9	614	138.2
(参考)18 年 3 月期	19,133	3.2	1,326	60.1	1,139	69.5	662	87.1

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	36	27	35	04
18 年 3 月期第 3 四半期	61	80	59	74
(参考)18 年 3 月期	63	41	61	14

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	24,496	9,886	40.4	982 43
18 年 3 月期第 3 四半期	23,857	9,669	40.5	967 41
(参考)18 年 3 月期	23,914	9,741	40.7	968 75

3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

通期業績につきましては当第 3 四半期の実績を織り込んで見直しを行いました結果、平成 18 年 11 月 1 日の中間決算発表時に公表いたしました予想数値のうち、当期純利益を修正しております。

(参考) 平成 19 年 3 月期の業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	19,200	1,260	470

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 46 円 71 銭

* 上記の予想は現時点で入手可能な情報にもとづき算出したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

[第3四半期連結業績に関する定性的情報等]

1. 経営成績

当連結会計年度第3四半期の販売概況につきましては、補聴器事業において、6月に発売した中度難聴者まで使用が可能となった新しい「防水型デジタルオーダーメイド補聴器」や、どちら向きに電池を入れてもかまわない「おまかせIC」を搭載した新ラインナップ製品を中心に、9月の敬老の日、12月の年末セールを中心とした販売促進活動を展開いたしました。また、11月には、新たに設立した当社100%出資子会社である東海リオン(株)を通じ、東海地方における販売の強化につとめました。しかしながら、社会保険料の負担増等から高齢者の消費マインドは回復する兆しが見られず、わが国の補聴器市場は停滞基調となっており、その影響を受け厳しい状況が続いております。

医用検査機器事業につきましては、上期の販売実績は比較的堅調に推移いたしましたが、第3四半期では予定されていた新規開業病院への製品納入が延期されるなど、多機能のオージオメータや大型聴力検査室等の高額製品の販売が減少いたしました。

音響・振動計測器事業につきましては、9月に発売した1/3オクターブ分析機能付の精密騒音計が好評を博し、コンパクトな4チャンネルデータレコーダも順調に販売することができました。国内では産業管理用設備への投資が活発さを欠き、やや低調な販売となりましたが、海外では中国を中心に産業管理用振動計等の販売が好調を維持いたしました。

微粒子計測器事業では、国内、韓国、台湾の電子デバイス関連産業で、活発な設備投資が継続したことなどから、当社が得意とする液中微粒子計を中心に、順調な販売を維持いたしました。また、医薬品業界における安全性に関する法規制への準拠状況をチェックする安全性効果確認試験(バリデーション)業務などへの当社製品導入にも注力し、一定の成果を収めることができました。

以上の結果、売上高は141億8,627万円(対前年同四半期比0.2%減)となり、当第3四半期の営業利益は10億3,980万円(対前年同四半期比7.6%減)、経常利益は9億8,592万円(対前年同四半期比3.5%減)となりました。また、四半期純利益につきましては、今年度より新たに返品調整引当金および製品保証引当金を設定したことにより2億4,997万円の特別損失を計上したため、3億6,443万円(対前年同四半期比40.7%減)となりました。

2. 財政状態

当連結会計年度第3四半期末における資産の部は244億9,680万円となり、前連結会計年度末に比べて5億8,195万円増加しました。負債の部につきましては、前連結会計年度末に比べて4億3,727万円増加し、146億1,051万円となりました。純資産の部につきましては、利益剰余金の増加や新株予約権の行使による資本金および資本剰余金の増加によって前連結会計年度末に比べて1億4,467万円増加し、98億8,629万円となりました。

以上

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前連結第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		当連結第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		【参考】前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1 現金及び預金	1,437,617		1,858,775		1,363,749	
2 受取手形及び売掛金	4,905,037		4,754,591		4,960,160	
3 たな卸資産	3,730,335		3,898,737		3,685,504	
4 その他	954,252		1,069,133		948,488	
貸倒引当金	38,145		39,543		38,497	
流動資産合計	10,989,097	46.1	11,541,695	47.1	10,919,405	45.7
固定資産						
1 有形固定資産	10,325,208		10,166,327		10,273,659	
2 無形固定資産	287,142		382,460		291,377	
3 投資その他の資産	2,264,870		2,414,868		2,438,951	
貸倒引当金	8,544		8,544		8,545	
固定資産合計	12,868,676	53.9	12,955,112	52.9	12,995,443	54.3
資産合計	23,857,773	100.0	24,496,807	100.0	23,914,849	100.0
(負債の部)						
流動負債						
1 支払手形及び買掛金	1,299,894		1,255,774		1,184,675	
2 一年以内償還予定 社債	200,000		360,000		200,000	
3 短期借入金	2,639,136		2,855,488		2,461,626	
4 その他	1,049,738		1,308,583		1,669,995	
流動負債合計	5,188,769	21.8	5,779,845	23.6	5,516,297	23.1
固定負債						
1 社債	500,000		940,000		400,000	
2 長期借入金	3,876,430		3,291,642		3,658,676	
3 その他	4,623,214		4,599,028		4,598,264	
固定負債合計	8,999,644	37.7	8,830,670	36.0	8,656,940	36.2
負債合計	14,188,413	59.5	14,610,516	59.6	14,173,237	59.3
(少数株主持分)						
少数株主持分						
(資本の部)						
資本金	1,211,383	5.1			1,215,973	5.1
資本剰余金	1,635,362	6.8			1,639,922	6.8
利益剰余金	3,613,282	15.1			3,661,250	15.3
土地再評価差額金	3,036,599	12.7			3,036,599	12.7
その他有価証券 評価差額金	180,781	0.8			196,843	0.8
為替換算調整勘定	913	0.0			999	0.0
自己株式	8,963	0.0			9,977	0.0
資本合計	9,669,359	40.5			9,741,611	40.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	23,857,773	100.0			23,914,849	100.0

区分	前連結第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		当連結第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		【参考】前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)						
株主資本						
1 資本金			1,221,940	5.0		
2 資本剰余金			1,645,850	6.7		
3 利益剰余金			3,846,319	15.7		
4 自己株式			9,977	0.0		
株主資本合計			6,704,132	27.4		
評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金			144,428	0.6		
2 土地再評価差額金			3,036,599	12.4		
3 為替換算調整勘定			1,130	0.0		
評価・換算差額等合計			3,182,158	13.0		
少数株主持分						
純資産合計			9,886,290	40.4		
負債及び純資産合計			24,496,807	100.0		

2.(要約)四半期連結損益計算書

区分	前連結第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当連結第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		【参考】前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	14,217,568	100.0	14,186,271	100.0	19,133,894	100.0
売上原価	7,805,224	54.9	7,721,399	54.4	10,538,176	55.1
売上総利益	6,412,344	45.1	6,464,871	45.6	8,595,718	44.9
販売費及び一般管理費	5,286,950	37.2	5,425,069	38.3	7,269,645	38.0
営業利益	1,125,393	7.9	1,039,801	7.3	1,326,073	6.9
営業外収益						
1 受取利息 及び受取配当金	16,717		22,386		21,409	
2 その他	78,682		84,169		105,198	
営業外費用						
1 支払利息	74,946		68,598		96,758	
2 その他	124,325		91,835		216,205	
経常利益	1,021,520	7.2	985,923	6.9	1,139,717	6.0
特別利益	43,915		232		43,564	
特別損失	9,104		317,762		13,130	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,056,331	7.4	668,394	4.7	1,170,151	6.1
税金費用	441,958	3.1	303,964	2.1	507,810	2.6
四半期(当期)純利益	614,372	4.3	364,430	2.6	662,341	3.5